

美川っ子

R1.9.19 文責 岡田憲明

2 学期始業式

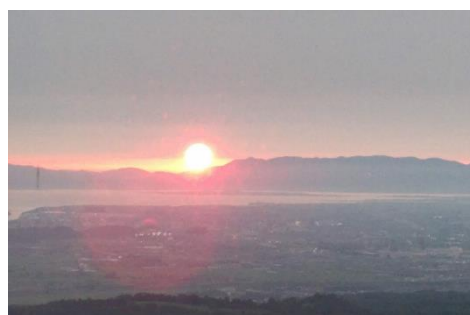


今年度の 2 学期始業式は、8 月 28 日（水）でした。昨年度よりも一日早いスタートとなりました。夏季休業中に大きな事故もなく、元気に過ごせたこと、大変うれしく思います。始業式の際に体育館に集合する態度も

とても立派でした。

始業式の中で、① 夏休みに出会ったこと、人、② 2 学期にどんな学校にしたいか、という二つのお話をしました。

まず、終業式のときに、「いろいろな人や物に出会いましょう」と話をしましたので、私自身が出会ったことを話しました。それは、『太陽（夕日）が沈む直前に再び、輝きを増す』ということを知り、



実際に確かめてみたときの話です。その話を聞いたときには、半信半疑でしたが、それは、事実でした。理由はわかりませんでした。50 年以上生きてきても、未だに、日々起きている事象で知らないことがあり、知って初めて体験できることがあるのだということに驚きを感じました。

子どもだけでなく、大人になっても、生涯「新たなことを知る」努力を続けることは大切だなあと感じました。

二つ目は、「どんな学校にしたいか」という話です。1 学期に子どもたちから出てきた意見の中で多かったものは「安心できる学校」「友達を支えることができる学校」でした。そういった気持ちですが、学校生活の中で生かされているのか、子どもたちにも考えてほしいと思いました。1 学期終わりに行った学校評価アンケートで、昨年度の結果から伸びていたものを調べてみると、共通した内容が含まれていました。それは、以下の項目です。

- ① ペアやグループで相談したり、話し合ったりするとき、自分の考えが言えますか。
- ② わからないことがあったとき、やり方を自分で考えたり、友達に相談したりしていますか。
- ③ みんなが楽しくなることや困ったことなどについて、学級で考え合うことができましたか。

アンケート	R1	H30
①	90%	77%
②	90%	80%
③	90%	77%

これらの項目は「相談する、話し合う」「やりとりをする」ことにかかわる内容でした。これは正に子どもたちが

願った、「安心できる学校」「友達を支えることができる学校」と関連が深いものではないでしょうか。子どもたちが自らの願いを実現した形です。「心に思い描くことは、失敗してもつまずいても、協力し合って実現することができる」のです。これからも、子どもたちのチャレンジをサポートしていきたいと思ひます。

・ ・ ・ ・ 運動会に向けて ・ ・ ・ ・



■奉仕作業■

8 月 18 日（日）に、小中学校合同で、奉仕作業を行いました。校舎内の整備や、草刈り、草抜きなどを朝早くから作業してもらいました。今年度は、始めの会や、終わりの会も分かれてす

るのではなく、一緒に始めて、一緒に終わるようにしました。分担も互いに協力しながら、作業を進めました。

校庭周りでは、草刈りをしてもらったり、草抜きをしてもらったりして、運動会を気持ちよく行うことができるように、しっかりと準備をしてもらいました。ありがとうございました。

幼小中合同運動会

9 月 8 日（日）に、美川幼稚園・美川小学校・第四中学校合同運動会」が実施されました。昨年度は 2 日間の延期がありましたが、今年度は、予定通り開催することができました。

小学校は 9 月 7 日（土）は、お休みでした。中学校の先生方、生徒の皆さんが校庭の準備を整えてくださいました。校庭の整備、ライン引き、テント立てなど環境を整えてくださったおかげで、当日朝はスムーズに開始することができました。7 日は台風が通り過ぎた影響で、フェーン現象が起きており、浜田市の最高気温は 35 度でした。暑い中、準備をしてくださって本当にありがとうございました。

明けての 8 日も、7 日ほどではありませんでしたが、高温、高湿度でした。休憩を取りながら行いましたが、暑い中、競技に参加してくださったり、熱い応援をさせていただいたり、本当にありがとうございました。

運動会終了後の片付けも積極的に協力してくださった皆様、ありがとうございます。運動会の実施にかかわって、ご支援くださった皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

・ ・ ・ ・ 運動会を通して ・ ・ ・ ・



子どもたちにとっては、毎年、毎年の運動会は初めて出会う運動会で新たな気持ちをもって臨んでいると思います。その中でも、小学校の運動会が初めての 1 年生や、小学校最後の運動会となる 6 年生にとっては特別な思いが心の中に沸き起こっていたに違いありません。



多くの子どもたちが、「運動会は楽しかった」という感想をもっていました。もちろん、負けたことで悔しい思いをした子どももいたはずですが、

しかし「負けたことはショックだったが、楽しかった」と感じていた子どもが多くいたことは、子どもたちの運動会への取組が、前向



きて、自分でやったことに自信をもつことができたからではないでしょうか。

「大事なのは勝ち負けではなく、楽しむこと」「失敗してもあきらめない。失敗しても、その後挽回すればよい。」というようなことを、感想で書いている子どもがたくさんいました。「勝つことも大事だけど、みんな笑顔で楽しみましょう」と下学年に呼びかけた高学年もいたようです。



下の学年の子どもたちは、「応援合戦が楽しかった」という感想が目立ちました。

「協力して一つの目標に向かって、協力することは結果がどうであれ、楽しく、心ゆらす体験になったのではないのでしょうか。

鼓笛隊の演奏も、態度もとても立派でした。心を合わせて一つのことを創り上げるために協力する子どもたちの姿は、誇らしいものでした。



校内スケッチ会



9月18日(水)は、校内スケッチ会でした。この日は晴天に恵まれ、絶好の写生会日和でした。描く場所や内容は違いますが、1年生から6年生までが、芸術の秋を満喫しました。

私は、学校に残って校舎内で活動をする子どもたちの様子を見ました。校舎内を描く子、お話を描く子、絵を描いている友達を描く子などさまざまでしたが、集中して作品に取り組んでいました。

高学年の中の何名かは、校外の八幡宮や岩本酒造に挑戦した子どももいます。古い建物を作品に仕上げるためには、細かいところまで観察をして、粘り強く取り組むことが必要です。



さて、どのような作品になったでしょうか。また、校内で掲示されるとと思います。お楽しみに。

体操練習スタート

小体連体操大会が10月16日(水)に島根県立体育館で開催されます。小体連体操大会では、鉄棒、マット、跳び箱、特別種目としてなわとび、倒立歩行、持久懸垂の6種目で行われます。体操は、困難な目標、課題を練習を繰り返すことで乗り越えていく、克服スポーツです。克服スポーツは、他の人との争いというよりも、自ら設定した課題を、どのような努力を積み重ねて乗り越えていくのかということが肝心です。



克服するためには、体の力、技の力だけではなく、合理的に考え、自らを律する力、重圧に負けない精神力など、心の力も必要です。

本校でも、先日より、大会に向けての練習が始まりました。今後、4・5・6年生が練習に参加して、大会当日を目指します。

練習を通して、今まででできなかったことができるようになる技術、体力面の進歩だけではなく、自らに負けない心の強さも身につけてほしいと思います。合同体育(5・6年生)や放課後の時間に練習します。下校時刻が、変更になることがありますので、よろしくをお願いします。普段使わない筋肉や、力を使うことが増えますので、疲れて下校すると思います。栄養補給、休養の取り方など、ご協力をお願いします。

10月の主な行事

- 1日(火) 視力測定週間～10日まで
校外学習(4年)
- 3日(木) 全校朝礼、外国語活動(ALT)
- 4日(金) 委員会⑥、メディアコントロールウィーク
～10日まで
- 5日(土) 浜田ジュニア陸上大会
- 7日(月) PTA運営委員会
- 9日(水) 参観日(合同講演会:講師千葉すずさん)
- 10日(木) 外国語活動(支援員)
- 11日(金) ソフトバレー壮行式
浜田市美展書写展～18日(金)
【浜田市世界こども美術館】
※15日は休館日、18日は12時まで
- 15日(火) 全校テスト 国語
- 16日(水) 小体連体操大会 【県立体育館】
- 17日(木) 外国語活動(ALT), SC訪問日
- 18日(金) クラブ⑥
- 20日(日) 市P連スポーツ大会 【ふれあいジム】
- 22日(火) ラブック号, 即位礼正殿の儀
- 24日(木) 外国語活動(支援員)
- 25日(金) 浜田市美展図画展～30日(水)
【浜田市世界こども美術館】
※28日は休館日、10月30日は12時まで
- 28日(月) 全校テスト 算数
- 31日(木) 外国語活動(ALT)

